

八雲町地域おこし協力隊通信

2022年 2月発行 編集：山本

— もくじ —

表面

窪山隊員インタビュー

地域支え合い支援員ってどんな仕事？

裏面

ペコレラ学舎

かまくらキャンプで冬を楽しむ

新協力隊紹介

藤谷周平隊員が着任

観光物産協会SNS

町の観光と物産をPR

自己紹介

2020年11月、八雲町熊石地域の地域おこし協力隊として着任しました。神奈川県鎌倉市から来ましたが、生まれ育ちは福岡県です。熊石での生活を楽しみながら地域支え合い支援員として、地域の方々と協力しながら活動中です。



窪山由季子隊員

地域支え合い支援員ってどんな仕事？

熊石に着任して約1年が過ぎた今、協力隊、移住者として仕事や生活のなかで感じたことや思いについてインタビュー。

■任務・活動内容について

— 住み慣れた町で元気に暮らせるためのお手伝いをする仕事

私は、高齢者の交流の場「集いの場」の活動企画やサポート、健康教室への参加、有償ボランティア「くまサポ」の運営など、主に高齢者に関わる活動をしています。また、子どもたちの放課後活動「SUNSUN」の企画・支援や熊石地域の広報活動などにも取り組んでいます。

■活動の中で大事にしている思い

— もっともっと地域の方たちと繋がってあげたいなあ

自転車好きの私は、雪の時期を除いてどこに行くにもだいたい自転車で行きます。熊石は海も山もあって自然豊かなので、「すごい！」「きれい！」と感動することの連続です。そんな中、地域の方々と出会うこともあり、挨拶から話に花が咲いて色々なことを教えてもらえます。着任してすぐの頃は特に「地域のことを知りたいな」「町の人たちと話したいな」「自分のことを知ってもらえたら嬉しいな」という気持ちで行動していました。着任から一年経ち、改めて地域の方々との繋がりが私の活動をどんどん広げていくんだなと実感しています。だからこそ二年目も地域の方々とのコミュニケーションを大事にしながら活動を進めていきたいです。

■毎日の生活を通して感じていること

— 毎日笑って、楽しいのはみなさんのおかげ！

地域の方へのサポートと言いながら、実は私の方が地域のみなさんにお世話になっていることもたくさんあります。

窪山隊員の活動をノゾキ見

昨年12月10日の放課後子ども事業SUNSUN（サンサン）は、窪山隊員がクリスマス会を企画。クリスマスにまつわる謎解きと宝探しを組み合わせ「クリスマスの謎解きゲーム～力を合わせて宝を探せ～」には地元の小学生27人が参加した。

(写真右)

▶クリスマス会の様子



◀ ブログ[熊石春夏秋冬]

ペンネーム「豆クマ」として窪山隊員が熊石での協力隊活動や生活について綴るブログ

気軽に話かけてもらったり、「今度、〇〇するけど一緒にどう？」と誘ってもらったり…。とてもフレンドリーな熊石のみなさんのおかげで、私は楽しい時間を過ごすことができています。人と関わるのが好きな私は、こうやって地域の方に声をかけてもらいながら、仕事だけでなく普段の生活の中でも関わることがとてもありがたいです。助けてもらっているのは私の方かもしれないと思いますが、これからも、熊石での出会いを大切にしながら地域のみなさんと一緒に色々なことに挑戦していきたいです。

かまくらキャンプで

冬を楽しむ

ペコレラ学舎（旧大関小学校）にて1月15日・16日にかまくらづくりイベントを開催しました。8名の参加者が集まり、昼は雪が積もった校庭でかまくらづくりをし、夜はきりたんぼ鍋をかまくらの中で楽しみました。ペコレラ学舎では定期的にイベントを開催しています。詳しくはペコレラ学舎HPやSNSまで。



▲校庭キャンプ場では雪中キャンプが可能です。

ペコレラ学舎
HP・SNS



▲かまくらの中の様子



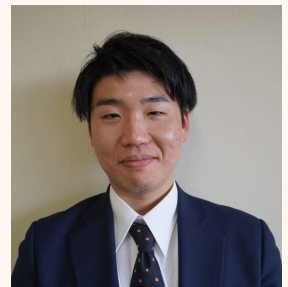
▲かまくら完成



▲かまくらづくり

新 地域おこし協力隊

ふじや しゅうへい
藤谷 周平 隊員



札幌市出身。大学を卒業後4年間東京の民間企業に勤め、21年12月より着任。

藤谷隊員 ー令和3年12月に着任し、廃校活用事業の運営を担当しております。札幌出身で、東京の民間企業で働いておりましたが、自然豊かな環境の中で、仕事も人生も楽しみたいという思いが強くなり、八雲町へ移住しました。前職の経験などを活かしながら、八雲という名前が全道、全国へと、さらに知れ渡るような取り組みをしなければと思っています。よろしくお願いいたします！

八雲の観光と物産をPR

八雲観光物産協会では、八雲町の観光スポットや物産イベント情報、協会員のお店の魅力などをSNSで発信しております。投稿記事を作成している平野さくら協力隊員は、各お店を紹介するにあたり必ずインタビューを行い、八雲町にまつわるあれこれや、お店の方のエピソードを記事にしています。詳しくは下記インスタグラム＆フェイスブックの八雲観光物産協会SNSアカウントを見てみてくださいね。

【公式】八雲観光物産協会アカウント

Instagram : @yakumo_kanko
Facebook : 八雲観光物産協会



協力隊通信をもっと見る



過去の協力隊通信(カラー版)が役場HPよりチェックできます！

- ▼八雲町地域おこし協力隊通信バックナンバー
- Vol. 1 「協力隊紹介号」(21年5月発行)
- Vol. 2 「大関牧場で働く協力隊特集、その他活動報告」(21年8月発行)
- Vol. 3 「農業系協力隊特集、その他活動報告」(21年11月発行)